

【共通問題】

① 次の文1・2を読み、下記の設問A～Cに答えよ。(配点40点)

1. ¹⁾14世紀後半に成立した明朝は、中華思想に基づいて周辺諸国王からの朝貢を促し、臣下として入朝してくる国にのみ進貢に付随して交易することを許可して、国内に対しては、民間人の私的な海外渡航を禁止する〈あ〉政策をとった。琉球には1372年に明朝の使節が訪れて朝貢を促し、これに答えて中山王察度が明に使節を送ったとされる。〈い〉と呼ばれた豪族が居城すなわち〈う〉を拠点に勢力を広げていた時代を経て、三山が鼎立していた琉球では、(イ)年に中山王の(ロ)が三山を統一し、琉球王国が成立した。琉球王国は明朝の冊封体制の下で盛んに朝貢貿易を行ない、南方のジャワ島・スマトラ島などにまでその行動範囲を広げ、東アジアと東南アジアを結ぶ〈え〉を担った。しかし、ポルトガルのアジア進出と南蛮貿易の開始、明朝の〈あ〉政策の弛緩による中国商人の海外渡航などにもとない、16世紀に入ると、琉球の海外貿易は衰退に向かい、16世紀後半には東南アジアとの〈え〉は終わりをむかえた。

16世紀末から17世紀前半の東アジアは、豊臣秀吉の朝鮮侵略、明清交代などの大きな政治変動を経た。こうしたなか、(ハ)年には、薩摩の島津(ニ)の軍が琉球に侵攻し、降参した²⁾琉球王国は薩摩藩の支配下に組み入れられたが、独立した王国の形態は保たれた。琉球王府は、琉球王の代替わりごとにその就任を感謝する〈お〉を、また将軍の代替わりごとにそれを奉祝する〈か〉を幕府に派遣した。琉球の使節の行列は、中国風に仕立てられており、東アジアにおける日本の対外的権威を高めるための国家的儀礼として利用された。

琉球王国が滅亡したのは明治政府による「琉球処分」においてであった。1872年、明治新政府は琉球藩において政府直属とし、琉球国王の(ホ)を藩王とした。ついで、台湾で発生した琉球漂流民殺害事件を受け、政府は³⁾台湾出兵を行い清から事実上の賠償金を得た後、⁴⁾1879年には、琉球藩の

廃止と沖縄県の設置を強行した。

2. 併合後の沖縄では、土地制度や租税制度などで旧来の制度が温存された。

5) 1899年から土地整理(地租改正)が実施されたが、参政権は認められず、その後、(ヘ)らの運動もあり、(ト)年になって、最初の衆議院議員選挙が実施された。

20世紀には、琉球固有の歴史や文化を探究する研究がすすんだ。1911年に『古琉球』を出版した(チ)の研究は、本土の研究者の関心も集めた。(チ)は沖縄女性の啓蒙にも力を尽くし、その影響を受けた女性たちの中には、上京して日本女子大学校へ進学する者もいた。

1920年代以降の時期には沖縄から本土へ出稼ぎをする人々も増加し、本島北部出身の若い女性たちの多くが本土の紡績工場で働いた。彼女たちのなかには差別や偏見に遭遇しつつも、労働運動などを経験する者もいた。また、移民として海外へ赴く沖縄の人々も増加した。日本が第一次世界大戦後にその(キ)統治権を得た旧ドイツ領の南洋諸島は主要な移民先の一つであった。

A. 文中の空所(イ)～(チ)にあてはまる適当な語句または数字を、それぞれ対応する次のa～dから1つずつ選べ。

(イ)	a. 1392	b. 1419	c. 1429	d. 1457
(ロ)	a. 尚寧	b. 尚真	c. 尚泰	d. 尚巴志
(ハ)	a. 1599	b. 1609	c. 1619	d. 1629
(ニ)	a. 家久	b. 重豪	c. 貴久	d. 義久
(ホ)	a. 尚寧	b. 尚真	c. 尚泰	d. 尚巴志
(ヘ)	a. 謝花昇	b. 奈良原繁	c. 伊波普猷	d. 屋良朝苗
(ト)	a. 1900	b. 1904	c. 1912	d. 1925
(チ)	a. 謝花昇	b. 奈良原繁	c. 伊波普猷	d. 屋良朝苗

B. 文中の空所(ア)～(キ)にそれぞれあてはまる適当な語句を記せ。